

Mizuho Bangkok Daily Market Report

Dated of 2022/07/26

Forex

	Close	CHANGE
USD/THB	36.71	0.07
JPY/THB	0.2686	-0.0005
USD/JPY	136.69	0.57
EUR/THB	37.52	0.12
EUR/USD	1.0220	0.0007
USD/CNH	6.752	-0.015
SGD/THB	26.47	0.06
AUD/THB	25.53	0.18
USD/INR	79.74	-0.12
USD Index	106.48	-0.25

Bond

	Close	CHANGE
5Y (THB)	2.362	-0.027
10Y (THB)	2.612	-0.075
5Y (USD)	2.880	0.037
10Y (USD)	2.796	0.046

Commodity

	Close	CHANGE
GOLD	1,719.1	-8.3
WTI (Oil)	96.70	2
Copper	7,479.0	26.5

Stock

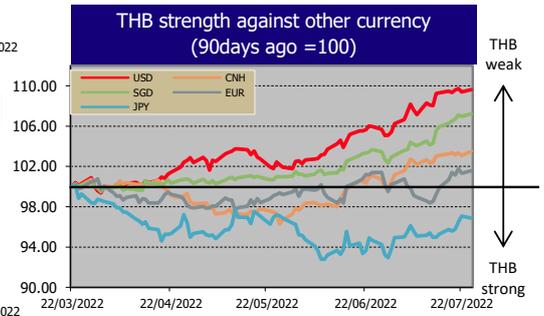
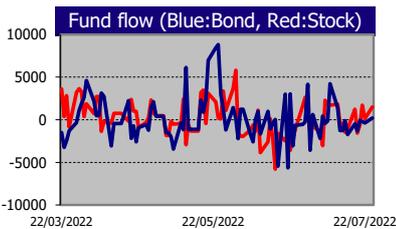
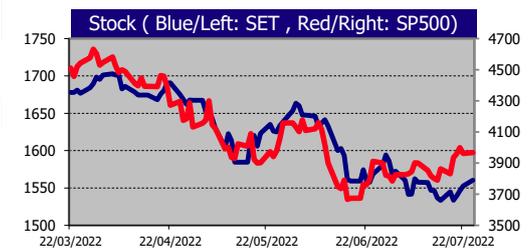
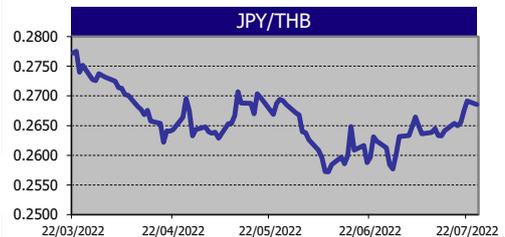
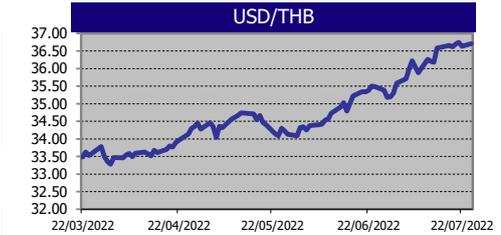
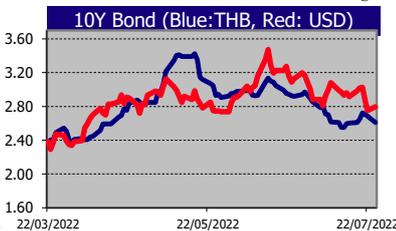
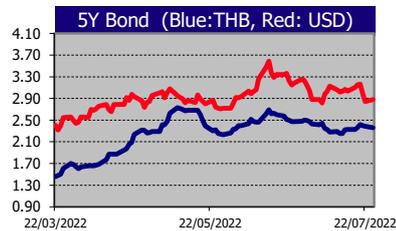
	Close	CHANGE
SET (TH)	1,560.31	7.58
NIKKEI (JP)	27,699.25	-215.41
DOW (US)	31,990.04	90.75
S&P500 (US)	3,966.84	5.21
SHCOMP (CN)	3,250.39	-19.59
DAX(GER)	13,210.32	-43.36

Fund Flow (Overseas Investors)

	Close	CHANGE
Stock net flow	1,495	1355.0
Bond net flow	196	554.9

*compared with previous day

(Source: Bloomberg)



Yesterday's market summary

●ドルパーツ

昨日のドルパーツは36パーツ半ばで取引を開始。5・10日だったことで朝方は実需と思しドル買いが入り、同日高値36パーツ後半まで上昇したが、ドル買いが一服すると、バンコク時間終盤にかけて36パーツ半ばへ下落。その後、海外時間ではFOMC前にドル金利が一旦下げ止まったことや、露ガスプロムがガスパイプラインのエンジン基を停止したとの報道を受けてリスクオフが強まったために下げ幅を縮小。36.71と前日比パーツ安で引けた。

●ドル円その他

昨日のドル円は136円前半で取引を開始。実需のドル買いフローにサポートされ136円半ばへと上昇した後は、日経平均が冴えない動きを見せる中で一時136円を割り込んだ。アジア時間終盤は136円半ばへと回帰したが、新規材料乏しくレンジ推移。海外時間、ロシアから欧州へのガスパイプラインのエンジン基が停止されたとの報道が入り、ドルが終盤堅調に推移したため、136.69レベルで終えた。

Bangkok Dealer's Eye

いよいよ明日に7月FOMCの結果発表を控えており、発表があるまでは市場は小動きとなることが予想されます。今朝時点でも、今回のFOMCでは75bpの利上げが市場のコンセンサスとなっており、年内は明日のFOMC含めて25bp×約7回の幅で利上げを行うという市場予想です。積極的な利上げ方針を維持しており、リセッションに関する市場参加者のアンケートも散見される中、パウエル議長がどのような発言を行うか多くの市場参加者は身構えていると思います。こうしたビッグイベントを前にタイの金融市場は28日から4連休となるため、もしヘッジを検討されている取引があれば、将来の「～だったら」、「～していれば」を回避するためのヘッジですので、早目の手当てを推奨いたします。(鈴木)